

神田盾夫 カネタタ 言語學者、西洋古典文獻學者、文學博士。明治二十年六月二十日東京生れ（八七七一）。英學者神田乃武ノボの四男。大正十二年京都帝國大學文學部言語學科卒。昭和二年歐洲留學、十年東京帝大助教授、二十八年國際基督教大學教授、三十八年「基督教と文化」研究所所長、四十五年靜岡英和女學院短期大學教授。日本西洋古典學會委員、日本言語學會評議員。

著書 『ラテン選文集』（共編、昭和十四年四月（二十日岩波書店）、『新約聖書』と『パピルス』の語』（昭和十五年五月五日長崎書店）、『アフリニウス書簡選』（校註、昭和二十五年一月（二十五日岩波書店）『岩波ギリシヤ・ラテン原典叢書』）、『新約聖書ギリシヤ語入門』（昭和二十五年四月（二十日岩波書店）『岩波全書』）等。岡野昌雄編『西洋精神の源流と展開—神田盾夫博士喜寿祝賀論文集』（昭和五十年十一月（二十日ペディラウム会）刊。

